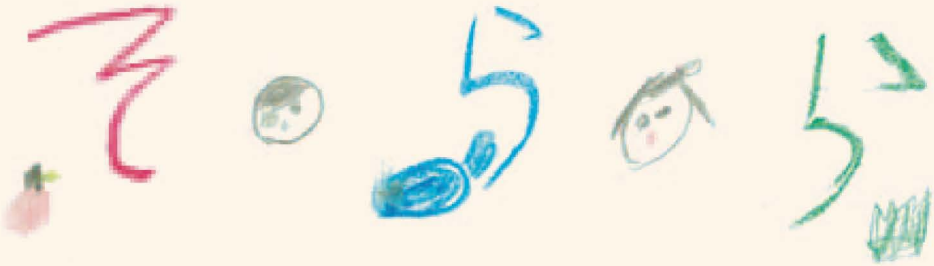
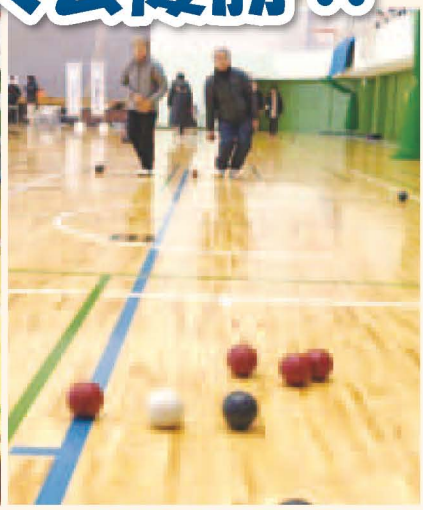


だれの上にも広がる空
歌声をひびかせよう！
空（そ・ら）はみんなのもの。

No.129 令和２年３月16日
発行：白馬村社会福祉協議会
TEL 0261-72-7230
FAX 0261-72-7003

第１回 ボッチャ競技大会　パラウェーブNAGANOカップ

白馬村から出場チーム 中信大会優勝!!



▲平昌五輪スピードスケートパシュートで金メダリストの菊池彩花さん（左）とも対戦。惜敗でした!!

パラリンピック正式種目「ボッチャ」の長野県大会が初めて県内で開かれました。
12 月 14 日に行われた地区予選の中信大会では、白馬村から出場したチーム「コルハピ」が見事優勝！県大会への切符を手にしました。

「障がいの有無や、年齢、性別に関係なく同じ土俵で楽しめるスポーツ。一緒にやるからお互いを知ることが出来ますね。今度みんなでやりましょう！」（郷田）

左：澤木さんご夫妻　右：郷田さんご夫妻

今回の題字

飯森（いいもり）　清太（せいた）くん
（白馬北小学校２年生）

～ひとこと～
今はクロスをがんばっています。
今年は雪がなくてあまり練習できません。
でもがんばって続けていきます。
（いっしょにがんばってくれる友達ぼしゅう中！何年生でもOK）

「そ・ら・ら」の題字を書いてみませんか？ 白馬村社会福祉協会までご連絡ください！

令和元年東日本台風（台風19号）災害ボランティア活動

白馬村社会福祉協議会ボランティアセンターでは、11 月 28 日に村民 15 名により長野市北部での災害ボランティア活動を行いました。

昨年 10 月の台風 19 号で甚大な被害を受けた長野市で復興作業に協力しようと、長沼地区津野において、紹介された家庭を訪問し、庭の泥かき作業を行いました。家の前一面に 20 センチ程の泥が堆積しており、およそ 5 時間の撤去作業となりました。

◀軽トラックでの運搬作業

▶泥の掻き出し作業

参加者からは、「大変な作業ではあったが、穏やかな日常を早く取り戻してもらいたい。機会があったらまたボランティアに参加したい。」との声が寄せられました。

また、この日以外にも白馬村からは多くの方々が個人ボランティアとして、復興に向けた活動を行いました。

白馬村社協窓口にお寄せいただいた「台風 19 号災害義援金」

541,996 円（2020/2/29 現在）

日本赤十字社長野県支部へ送金し、災害義援金配分委員会を通じて長野県内の被災者へ配分されます。

「ボランティアとこころのケア」研修会を開催しました！

白馬村ボランティアセンターでは 12 月 18 日にファミリーサポートセンター、ボランティア連絡協議会、災害ボランティア合同での研修会を開催しました。

安曇野赤十字病院の医師・看護師を講師に招き、被災された方々への接し方など災害時の心のケアをグループワーク、ロールプレイを通して学びました。

白馬村で幅広く様々な活動をされているボランティアの皆さんが、活動する中でいろんな気持ちになりそれぞれの立場をどのように受け止めて考えていけばよいのか、皆で確認できた研修でした。

グループワークの様子

災害時のこころの問題は

- 異常な出来事による正常な反応であると受け止める。
- 被災された方が自身の力で立ち上がっていくのを支援する。
- 人を救うのは人。お互い様。深刻にならないように未然にストレスを緩和する。

パラスポーツを知り
応援しよう！

パラリンピック

夏目 堅司さんインタビュー vol.3

全5回連載中！

2020年東京オリンピック・パラリンピック開催が近づいてきました。パラリンピックへの関心と理解がより深められるよう、白馬村を代表するパラリンピックスキー選手、夏目堅司さんにお話を伺いました。（インタビュアー：そらら編集部）

パラ競技の現状について

――パラアルペンスキー界の現状について聞かせてください。

今、若いスキーヤーが少なくなっています。国際的に活躍している選手が、男性は平昌大会では20代より若い選手が1人だけになってしまいました。女子は村岡桃佳選手が1人で大活躍しており、村岡選手のおかげで繋がってきていますが、男性陣が少なくなってしまいました。
ベテラン選手達が活躍しているうちに、若手を入れて引っ張り合っていって欲しいのですが、その若い子がいないというのが現状です。

――パラ競技の認知度はどうですか？

パラリンピックの認知度が上がらないのは、テレビの民放局で取り上げられないという事や、パラスポーツの経験がないために共感が出来ないという事が理由だと思います。今、パラスポーツの体験会が色々なところで開催されているので、そういう機会に皆さんに知ってもらい、共感してもらえるといいと思います。

元パラリンピック
アルペンスキー選手
夏目堅司（なつめけんじ）さん
［生年月日］1973年12月4日
［出 身 地］長野県小川村

東京パラリンピックについて

――東京大会で注目している競技はありますか？

男女ともに世界で活躍している選手がいる車いすテニスや、車いす界の花形競技である車いすバスケットボールを楽しみにしています。
それと、平昌大会に出場した選手たちが、再度、自転車競技や陸上競技に挑戦しています。その選手達が東京大会に出場できるかはまだ分かりませんが、出場出来るように期待を込めて注目しています。

取材日 2019/7/13

白馬村で開催されたパラ競技体験会

白馬中オリパラDAY 2019/11/8

白馬中学校ではオリンピック・パラリンピック教育の一環として「オリパラDAY」が開催されました。午前中はトレイルラン大会、午後は夏目堅司さんによる人権講演会とパラスポーツのボッチャ体験会が行われました。

ボランティアチャレンジ 2019/8/6

夏休みに子どもたちがボッチャ体験をしました。

パラスポーツ体験会 2019/11/24

社会福祉大会に併せて体験会が行われました。

～編集者コメント～
現在、パラ競技の体験会が白馬村内や近隣地域でも数多く開催されています。これを機にパラ競技への皆さんの興味や関心が深まると良いですね。

白馬村社会福祉大会を開催しました

住民の皆様に福祉への関心と理解を深めていただけるようにと毎年開催している「白馬村社会福祉大会」を 11 月 24 日に開催しました。
午前は、福祉表彰、白馬高校生によるボランティア体験発表、元パラリンピックスキー選手夏目堅司さんによる講演会を行いました。

表彰式

体験発表

講演

小物作り

とん汁

焼きそば

物販

防災クイズ

募金活動

午後はボランティアの皆さまにご協力いただき、焼きそば・豚汁のふるまい、小物づくりや防災まちがいさがし等の体験、お菓子やパンの販売等が行われ、多くの方々にご来場いただきました。

たくさんの方のご来場ありがとうございました

社協会費へのご協力ありがとうございます

住民の皆様より「社協会費」のご支援を賜り、誠にありがとうございます。
社協活動を支える貴重な財源として活用させていただいております。

普通会費	**1,425,000 円**	**(1,421 世帯)**
賛助会費	**250,000 円**	**(25 名)**
特別会費	**390,000 円**	**(37 社)**

令和 2 年 2 月 29 日現在実績

【特別会費協力企業】

(株)白馬硝子店 (3 口)	白馬綜合開発(株)	オーブス(株)	共和興業(株)
姫川建設(株)	大北農協白馬支所	白馬ひふみ	白馬陸運(株)
(株)白馬館	(株)落田	信光石油(株)白馬営業所	(有)池田建設
(株)五竜	(株)大糸	シェラリゾート白馬	(有)田中自動車
白馬三洋加工紙(株)	(株)宮尾建設	八方尾根スキースクール	A・コープ白馬店
(株)カザマ	ラ・ネージュ本館	ＪＲ東日本白馬駅	(株) スパイシー
(有)塩島組	(株)白馬平林建設	(有)東和	アルパイヌ アズミ
(株)リホーム白馬	(有)白馬シェル石油	(株)大北設備	
宮田電気商会	(有)吉田建設	(株)白馬フォーティセブン	
(有)マイテカル	(財)八方振興会	白馬さのさか観光協会	

(順不同・敬称略)

来年度も、広く会員様の募集を致しますので、ご理解とご協力をお願い致します。

ご協力ありがとうございました

令和元年度の「赤い羽根共同募金」、「日赤活動資金」に各区（自治会）をはじめ学校やスーパー、企業の皆さまなど、多くの住民の皆さまにご協力いただき感謝とお礼を申し上げます。

令和元年度

赤い羽根共同募金
1,528,249円

令和元年12月31日現在実績

募金協力企業（20社）

(有)マイテカル	(株)大糸
(株)白馬平林建設	(株)カザマ
(株)五竜	さくら不動産(株)
(有)塩島組	(有)吉田建設
(有)彦工務店	オーブス(株)
(株)白馬館	姫川建設(株)
宮田電気商会	大北農協白馬支所
ラ・ネージュ本館	白馬カーホーラム
(財)八方振興会	シェラリゾート白馬

信光石油(株)白馬営業所

白馬綜合開発(株)みそら野管理事務所

（順不同・敬称略）

募金箱設置協力店（村内3店舗）

ザ・ビッグ／デリシア／ハピア

（順不同・敬称略）

募金活動実施協力

シニアクラブ芸能祭　（敬称略）

ご協力いただいた募金の約 7 割は白馬村で高齢者への季節の配食弁当事業や、貸出用の車いすの整備などに使われ、約 3 割は長野県内の福祉施設や団体事業、災害時のための積立金などに使われます。

令和元年度

日赤活動資金
1,050,800円

令和２年２月29日現在実績

お寄せいただいた活動資金は、赤十字活動を通じて地域に還元しています。

活動資金の 80%は赤十字活動を通じ県内の皆様に還元しています。
活動資金の 20%は各市町村に交付します。

赤十字事業

万が一の災害に備えて	**災害救護活動**
とっさの手当てがいのちを救う	**救急法等の講習**
未来を担う子供たちに思いやりの心を	**青少年赤十字活動**
赤十字活動を支える大きな力	**赤十字奉仕団活動**
人の痛みに優しく寄り添う看護を目指して	**看護師養成**
国際赤十字のネットワークを活かして	**国際活動**

※赤十字病院、血液センター、赤十字乳児院は施設ごとにそれぞれ独立して運営しており日赤活動資金は使われておりません。

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

生活や就労などでお困りの方
“まいさぽ”をご利用ください

生活に困っているが頼れる人がいない…
仕事をしたくても見つからない…
病気があり仕事や生活が不安…
ひきこもり状態から抜け出したい…　など

「まいさぽ」は、生活や就労でお困りの方の相談窓口です。どなたでもご相談できます。
（生活保護受給者は除きます。）

一人で悩まず、お気軽にご相談ください。
一緒に問題解決の方法を考えましょう。

相談無料
秘密厳守

自立相談支援機関
長野県・大町市生活就労支援センター
まいさぽ大町
大町市大町 1129 大町市総合福祉センター1Ｆ
TEL 0261-22-7083　FAX 0261-22-7071
相談受付　月～金 9:30～17:00（休日を除く）

ボランティア活動をしている方に…
ボランティア活動保険
の加入をおすすめしています

ボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや損害賠償責任を補償します。
ご希望の方は社協窓口へお越しください。

補償期間　令和２年４月１日
～令和３年３月 31 日

保 険 料

加入プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン
保険料	350 円	500 円

※助成金（１名 200 円）もご用意しております。
ご活用ください！

【問合せ先】白馬村社会福祉協議会
TEL：0261-72-7230　FAX：0261-72-7003

あなたの声でボランティア！
音訳ボランティア養成講座
～入門編～

音訳ボランティアは、視覚に障がいのある方のために墨字（活字）で書かれている書籍や雑誌、広報紙、新聞などの内容を“音声にして伝える”ボランティアです。

日程			内容
４月	13 日	（月）	音訳とは？　音訳技術の基礎
	20 日		音訳技術の応用
	27 日		録音

●時　間　13：30～15：30
●場　所　白馬村保健福祉ふれあいセンター
　　２階 学習室
●参加費　無料
●申込み　<u>４月３日（金）締切</u>

『声の広報』聴いてみませんか？

無料

自宅の CD プレーヤーで
広報はくば・社協報そらら
が聴ける！

音訳ボランティア“声のポケット”は、視覚に障がいをお持ちの方向けに、役場や社協などが発行する広報誌を音訳・録音した音声版広報（声の広報）を作成しています。
視覚障がいをお持ちの方だけでなく、どなたでもご利用いただけるよう CD を作成しました。読むのがつらい方等、ぜひ一度お試しください。
ふれあいセンター1 階社協窓口に置いてあります。お気軽にご連絡ください！
（毎月聴きたいという申し込みにも対応させていただきます。）

＜お申込み・お問合せ＞
白馬村社会福祉協議会　TEL 0261-72-7230　FAX 0261-72-7003

ワンポイント手話

テーマ『　仲良し・友達　』

両手の手のひらを握り合わせ、まわす。

法律の専門家に相談してみませんか？

令和２年度
弁護士無料法律相談

開　設　日		
令和２年	４月　８日	（水）
	７月　８日	
	１１月１１日	
令和３年	２月１０日	

【時間】　13：00～15：00（1人30分）

【場所】　白馬村保健福祉ふれあいセンター
2階 ボランティアルーム

申込み
問合せ

白馬村社会福祉協議会
TEL 0261-72-7230　FAX 0261-72-7003

ありがとうございます

ご寄付をいただきました。大切に使わせていただきます。

菓子工房サクララ　小林さやか 様	1,000 円
おはぎの会 様	3,000 円
福島有里子 -Mitten- 様	1,000 円
伊藤直 様	10,000 円
(有)藤屋食堂 様	10,000 円
拓本と表装サークル 様	2,400 円
裏千家公済堂社中 様	5,138 円
白馬商工会女性部 様	寄付金
白馬商工会青年部 様	寄付金
煎茶道売茶流 吉沢てる子 様	寄付金
矢口八重子 様	手芸用品
中沢研一 様	寄付品
伊藤直 様	おむつ 100 枚
岡崎孝吉 様	碁盤、碁石
匿名	タオル 100 枚
匿名	色えんぴつ 3 箱、おりがみ 120 枚

（順不同）

フードドライブへのご協力
ありがとうございました

11月24日に開催した白馬村社会福祉大会で、家庭で眠っている食料を寄付していただくフードドライブを行いました。

お米、缶詰、インスタント食品、調味料等をご寄付いただき、フードバンク信州へ寄贈いたしました。ご寄付いただいた食料は、フードバンク信州を通じ生活に困って支援を必要としている人々や団体へ届けられます。

ご協力者様

吉澤勝 様、千葉和代 様、矢口文子 様
（順不同）

他、大勢の皆さまにご協力いただきました。
ありがとうございました。

岳の湯だより

岳の湯には村男が常駐しています！

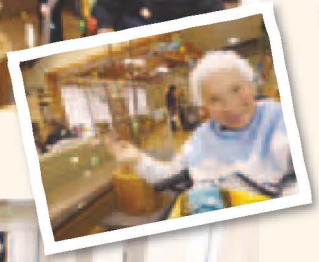
手編みの帽子を作ってもらい、冬を乗り切りました！
いつもみんなを見守ってくれています！

令和初の書き初め

「今年の抱負」？を書いてもらいました。
みなさん達筆ぞろいで感服です！

岳の湯イベント 次から次へ

まゆ玉



節分

やしょうま

岳の湯では春に向け行事が目白押し♪
ゆっくりと休んでいる間がありません！
特に“やしょうま”は美味しく出来上がり、
みなさんパクついていました。

岳の湯ランチ

大好評の
おいなりさん

白馬村社協デイサービスセンター「岳の湯」
〒399-9301 白馬村大字北城 265 番地 38　TEL 0261-85-0201 / FAX 0261-85-0333

この機関誌発行には、赤い羽根共同募金の配分金が使われています。　印刷：有限会社 北辰印刷